

# 衆議院決算行政監視委員会

## 行政監視に関する小委員会ニュース

平成 23.11.16 第 179 回国会第 1 号

11月16日(水)、第1回の小委員会が開かれました。

1 新藤小委員長から就任の挨拶が行われました。

2 行政監視に関する件(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築及び医療費レセプト審査事務)

- ・ 新藤小委員長から選定事業及び論点等についての発言がありました。
- ・ 神本文部科学大臣政務官及び辻厚生労働副大臣から説明を聴取し、辻厚生労働副大臣、城井文部科学大臣政務官、神本文部科学大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。
- ・ 両事業に対して評価を行い、新藤小委員長から結果について報告がありました。

(参考人)

全般について

株式会社 P H P 研究所代表取締役常務

永 久 寿 夫 君

上智大学法科大学院長

小 幡 純 子 君

革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築について

東京大学情報基盤センタースーパーコンピューティング研究部門教授

金 田 康 正 君

公益財団法人東京財団研究員兼政策プロデューサー

亀 井 善 太 郎 君

(説明者として)

独立行政法人理化学研究所理事

田 中 正 朗 君

独立行政法人理化学研究所理事

古 屋 輝 夫 君

独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構長

平 尾 公 彦 君

医療費レセプト審査事務について

神奈川県厚木市協働安全部人権男女参画課長

小瀬村 寿美子君

埼玉県草加市副市長

中 村 卓 君

(質疑者及び主な質疑内容)

(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築について)

**熊 谷 貞 俊 君 (民主)**

- ・ スカラー型の「京」について、ベクトル型のスーパーコンピュータの利用者が利用するに当たってのサポート体制はどうなっているのか、また、これについての金田参考人の意見を伺いたい。
- ・ 企業が「京」を利用するに当たっての料金設定の在り方についてどのように考えているのか。
- ・ 平成 24 年度予算における「京」の運用等経費及び基盤整備経費の内訳はどうなっているのか。

**平 将 明 君 (自民)**

- ・ 行政刷新会議の事業仕分けの評価結果を受けてシステ

ム開発経費を 110 億円削減したことがプロジェクト全体にどのような影響を及ぼしたのか。

- ・ 「京」が世界一になったことによる経済波及効果についてどのように考えているのか、また、今後、世界一を維持できなくなった場合の戦略についてどのように考えているのか。

**河 野 太 郎 君 (自民)**

- ・ スーパーコンピュータはその開発自体が国益を高めるのか、それとも、開発の成果が国益を高めるのか、政府の見解を伺いたい。
- ・ H P C I コンソーシアム構成機関以外の者が、スーパーコンピュータを利用することが可能であるか伺いたい。

- ・今後のスーパーコンピュータの研究開発体制について伺いたい。

### 村井宗明君(民主)

- ・スーパーコンピュータ「京」が世界一になるために、文部科学省から独立行政法人理化学研究所への天下りが必要なのか、政府の見解を伺いたい。
- ・スーパーコンピュータの開発コスト削減のために、調達方法及び支払方法を変更するべきと考えるが、いかがか。

### 遠山清彦君(公明)

- ・HPCIコンソーシアム構成機関以外の者が、スーパーコンピュータを利用する場合は、登録施設利用促進機関への登録が必要となっているが、利用者選定業務等の透明性について、政府の見解を伺いたい。

### 岡田康裕君(民主)

- ・平成21年11月の政府の事業仕分けにおける「予算計上見送りに近い縮減」との評価にもかかわらず、運営経費が増額となっている理由について伺いたい。
- ・HPCIコンソーシアム体制の妥当性について、政府の見解を伺いたい。

(医療費レセプト審査事務について)

### 奥野総一郎君(民主)

- ・国保連と支払基金の統合、競争及び業務合理化を比較した場合、長期的には統合が一番コスト削減に資するのではないか。
- ・労災診療費は財団法人労災保険情報センターへの委託から国で直接審査することとなったが、それを検討するときに支払基金、国保連へ審査事務を移す検討はされなかったのか。
- ・委託することと国が直接行うこととのコストの比較は行ったのか。

### 遠山清彦君(公明)

- ・「審査支払機関の在り方に関する検討会」の議論の中で保険者の意見は統合に慎重となっているが、それは全保険者のうちのどのくらいの割合か。
- ・委託先の変更ができるように手続を整備した後、実際に委託先を変更した保険者の数はどのくらいか。
- ・厚生労働省の作成した国保連と支払機関の統合、競争及び業務合理化した場合の定量的検証の資料は、統合

### 階猛君(民主)

- ・ユーザーの推定利用者数2万人というのは、どのレベルの利用者か、政府に伺いたい。

### 岡島一正君(民主)

- ・ユーザーの推定利用者数2万人というのは、延べ人数か、政府に伺いたい。

### 平智之君(民主)

- ・「京」を使いこなせるユーザーは限られており、限られた利用者のために過去1,000億円を使ってきたプロジェクトであることをはっきりと表明すべきではないか。
- ・平成25年度以降も毎年110億から120億円の運営費がかかることが適正か、金田参考人に伺いたい。

### 新藤義孝君(自民)

- ・「京」が限られた利用者のものであるという方針を明確にしてはどうか、政府の見解を伺いたい。
- ・運営費がかかりすぎるのではないか、政府の見解を伺いたい。

しないという前提で作成したのではないか。

### 階猛君(民主)

- ・レセプト審査の効果はコストに見合ったものになっているか、コスト以上の効果がないと審査を行う意味はないのかについて、小瀬村参考人の見解を伺いたい。
- ・政府の事業仕分けにおいて、統合すべきであるとの評価結果が多数を占めた理由について小瀬村参考人はどう考えるか。
- ・医療費の削減、効率化といったことがあまり検討されず、審査事務コストの議論に矮小化されている。様々な視野から検討し、結論を出すべきであると考えますが、辻厚生労働副大臣の見解はどうか。

### 岡田康裕君(民主)

- ・支払基金と国保連の行うレセプト審査事務には民間事業者は参入できないのか。
- ・採算がとれれば民間事業者でも審査はできると考えるが、参入しないのは何か障壁があるからではないか。
- ・支払基金と国保連を統合することにより事務所を67

億円で売却するとしている一方で、毎年 52 億円もかけて事務所を借り上げるという試算を行っているが、これはおかしいのではないか。

### 河野 太郎君(自民)

- ・平成22年に審査支払機関となる委託先を保険者が変更できる制度としたにもかかわらず、約3500ある保険者のうち1つも委託先を変更していないのはなぜか。天下りによってコントロールしているからではないのか。
- ・支払基金、国保連を解散し、民間に審査事務を開放すれば、市場原理が働くことによりコストが下がり、サービスもよくなるのではないか。
- ・レセプト審査を含めて医療の競争化を進めるべきではないというのが辻厚生労働副大臣の見解なのか。

### 初鹿 明博君(民主)

- ・例えば、支払基金の審査によってある医療機関が過剰請求を行っていることが明らかとなった場合、国保連にはその情報が伝わるようになっているのか。
- ・統合するメリットとして不正な請求を国保、健保の両方で止めることができることが挙げられる。統合した方が医療費の適正化に資するものとなると思うが、どう考えるか。

- ・効率化の取組として業務をブロック化するとの提案があったとのことであるが、検討はなされたのか。

### 村井 宗明君(民主)

- ・支払基金と国保連は審査事務のコスト削減方式として昔ながらの入札を続けているのか。競下げ方式に移行していないのか。
- ・競下げ方式に移行することについてどう考えるか。

### 平 智之君(民主)

- ・審査事務の電子化率はどうなっているか、また、さらに電子化等の効率化を図ることができる余地はあるか、について中村参考人に伺いたい。
- ・電子化されたシステムの使い方の改良の余地、直接経費の削減の余地はあると考えるか、中村参考人に伺いたい。
- ・審査支払機関を統合することがコスト削減に貢献するか、中村参考人に伺いたい。